



令和3年2月26日  
第四管区海上保安本部

## 「伊良湖水道」の海図を発行します ～四管内初！！海図150周年記念の新しい印章～

「伊良湖水道」の海図を第四管区海上保安本部による測量成果などによりリニューアルし、令和3年2月26日に発行します。

海上保安庁では、船舶が安全に航海するために必要な水深、海面下の危険な岩礁、灯台、港湾施設等の情報を記載した海図を作製しています。

伊良湖水道は伊勢湾口の伊良湖岬と神島との間にある水道で、名古屋港、四日市港、三河港など日本を代表する港への玄関口となっており、中部経済圏の輸出入貿易の大動脈です。本水道を航行する船舶に必要不可欠な本海図は、中部経済はもとより日本経済を支える重要な役割を担っています。

このたび、「伊良湖水道」の海図を約6年ぶりにリニューアルします。このリニューアルでは、第四管区海上保安本部所属の測量船「いせしお」が測量した水深情報を取り入れています。

発行後は航行安全のため最新の水深情報等が反映された新しい海図を使用してください。古い海図(平成27年6月刊行版の海図)は航海に使用できません。新しい海図は水路図誌販売所等でお求めになれます。水路図誌販売所等は、一般財団法人日本水路協会\*にお問い合わせください。

※：一般財団法人日本水路協会 海図サービスセンター  
〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6 第一綜合ビル6階  
TEL:03-5708-7070 FAX:03-5708-7072  
[URL:https://www.jha.or.jp/jp/jha/purchase/index.html](https://www.jha.or.jp/jp/jha/purchase/index.html)

### 〔海図の概要〕

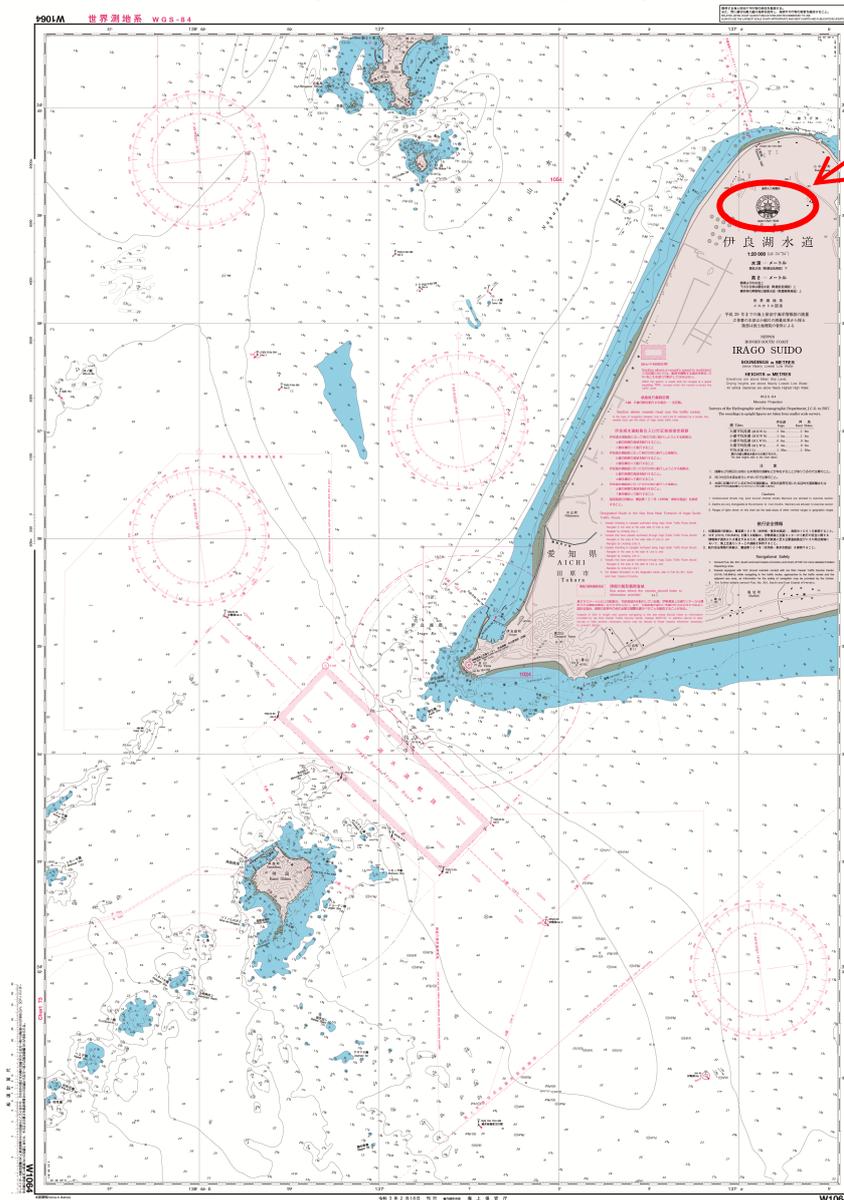
海図番号	図名	縮尺	図積	発行日
W 1064 JP 1064	伊良湖水道 IRAGO SUIDO	1/20,000	全	令和3年2月26日

令和3年（2021年）は、明治4年（1871年）に海洋調査から海図作製までを一貫して行う本格的な水路業務を開始してから150周年を迎えることから、令和3年1月に印章（エンブレム）を変更しました。四管区内の海図では初めての採用となります。

従来の印章	新しい印章
	

※ “Japan Chart 150th” は令和3年のみ使用

○リニューアルされる海図W1064 伊良湖水道



新しい印章